

令和6年度 横浜マイスターを選定しました！

横浜市では、平成8年度から、市民の生活・文化に寄与する卓越した技能職者の方を「横浜マイスター」に選定する事業を行っています。

横浜マイスターは、学校やイベントなどで広く技能の魅力を伝え、後進を育成し貴重な技能を継承するための活動などを行っています。

このたび、横浜マイスター選考委員会（委員長：^{まつどめ}松留 ^{しんいちろう}慎一郎氏 職業能力開発総合大学校 名誉教授）における厳正な選考を経て、第29期となる令和6年度の横浜マイスターとして、新たに1名を選定しました。

これにより、事業開始以降、選定された横浜マイスターは、総勢71名となります。

◆ 令和6年度選定（第29期）横浜マイスター

職種	氏名	年齢	勤務先
建具製作	野口 正男さん (のぐち まさお)	56歳	有限会社野口建具店 (青葉区鴨志田町218-2)

※プロフィール及び技・活動の紹介は裏面参照

【この5年間の選定状況】

年度	令和 2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	平成8年度～ 令和6年度累計
選定者数	3人	2人	2人	2人	1人	71人（※注）

（※注） うち物故者は21人（令和6年9月1日時点）

過去に選定されたマイスターの動画等は、以下のページに掲載しております。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/ginou/meister.html>



裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



建具製作 野口 正男さん

<プロフィール>

大学卒業後、サラリーマン生活を経て、平成2年に父親の経営する「有限会社野口建具店」に入社。東京建具高等職業訓練校にて学ぶ。令和元年全国建具展示会愛知大会にて愛知県知事賞受賞。令和5年神奈川県卓越技能者表彰受賞。令和6年技能グランプリ銀賞。建具製作（木製建具手加工作業）1級建具技能士。ものづくりマイスター（厚生労働省）。全国建具組合連合会理事。



<技・活動の紹介>

建具の伝統的な技法を積極的に取り入れており、板の反りを防ぐ蟻溝吸い付き棧、美観とともに強度を高める腰型仕口、美しい曲面を描く隅丸紐出し面など、お客様へのご提案に工夫を凝らしています。

組子にも取り組んでおり、横浜マイスターである田中利男氏から、花形組子（七宝・松皮菱）、亀甲組子、兜巾組み等を学んだことを契機に、輪が連続した大七宝継ぎ、七宝トンボ、菱形が三つ重なって出来た文様である松皮菱及び子持ち松皮菱などの組子を、花形鉋及び松皮鉋といった特殊な鉋を用いて製作しています。

現代では建具製作も機械化が進んでいますが、腰型仕口のように手加工でしかできない技法もあることから、手加工の技能も大切にしています。手加工の技能が試される技能グランプリには平成29年から出場（計4回）を重ねており、また、長期の製作期間を要する全国建具展示会にも平成17年から出品（計7回）をしているなど技能の研鑽に努めています。神奈川県建具協同組合では実技を交えながら勉強会を開催するなど、後進の育成に熱心に取り組んでいます。



七宝トンボの組子



七宝トンボとねじ組を取り入れた
中抜き組子入り硝子戸

お問合せ先

経済局雇用労働課長 近堂 次郎 Tel 045-671-2303

※本件は横浜経済記者クラブへも同時発表しています。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

